

2019年4月2日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号：3856 東証二部)
問 合 せ 先：経 営 企 画 室 長 河 内 祐 一
電 話：03-6864-4001 (代表)

「SPRING LOVE 春風 2019」イベントの様子

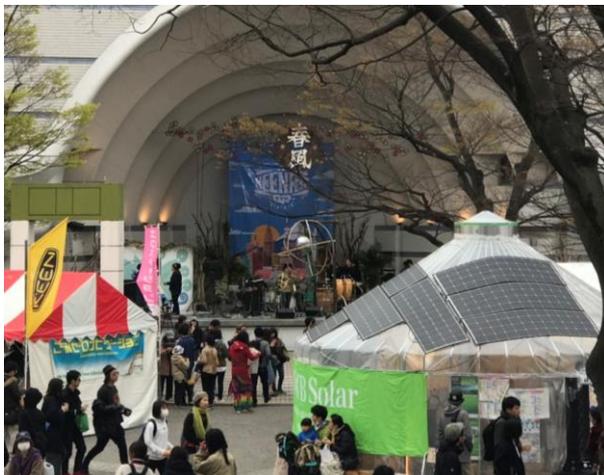
当社子会社のWWB株式会社(以下、「WWB」という。)は、本年3月30日(土)、31日(日)におきまして、代々木公園野外ステージにて開催のイベント、「SPRING LOVE 春風 2019」に協賛いたしました。(来場者 12 万人、初日:5万人、2日目:7万人)

「SPRING LOVE 春風 2019」は、「世界中の人々が共有する平和意識」と「日本から発信する未来のライフスタイル」の創造をイメージし、世代や人種、主義主張、貧富の差、健全とハンディーキャップにこだわらない、すべての人々が共感できる意識とライフスタイルを見つけに行く「旅、トリップ」をモチーフとしたものです。

たくさんのお花見仲間たちが集い、本イベントの理念に共鳴したアーティストたちが、春の訪れと共に憩う「花見の宴」として1998年にスタートし、20年ほどの開催歴があります。

本イベントにおきまして、WWB開発 太陽光パネル「MaxarLIGHT モジュール」を搭載した、発電するビニールハウス「Maxar EneZone」(多目的円筒型ビニールハウス、以下「Maxar EneZone」という。)を展示いたしました。

<メイン会場>



<今回展示の「Maxar EneZone」>



<「Maxar EneZone」の主な特徴>

- 強化ガラスを使用しないソーラーパネルによる超軽量化
重量を従来製品の約3分の1に抑え、設置作業の人件費・輸送コストを削減
軽量化により、ビニールハウスへの設置を可能とし、建物の側面にも設置可能
- 多目的な用途への対応を実現
小規模ビニールハウスのため、多品種少量の農作物を栽培することに適するほか、災害時等の電源供給としても利便性が高い
- 台風や突風にも強い構造をもち、歩留まりが良く、秀品率を向上 等

■【ご参考】パッケージ内容（SMD215M-4X12）

- ・ モジュール/MaxarLIGHT 単結晶 48セル 215W x 12枚
- ・ モジュール固定金具/一式
- ・ その他/ストリングスケーブル
- ・ 多目的ハウス Maxar EneZone/6000R 一式

<<報道関係者からの問い合わせ先>>

Abalance 株式会社 経営企画室 河内

電話：03-6864-4001

Email：kawauchi@abalance.jp